

第32回

静岡県口腔インプラント臨床講演会

テーマ インプラント周囲炎



欠損補綴の概念を完全に変化させた感の有る口腔インプラント治療は、GBRや骨移植などの外科手術の進歩により、さらに大きな発展をみました。その治療直後のフィクスチャー上部構造補綴物と歯肉・歯槽骨との関係は、非常に高いレベルで形態と審美性を確保することができるようになりました。しかし、10年以上の経過良好症例が普通になってきた現在、インプラント周囲炎による予後不良症例が増加しており、この対策は急務であります。今回は、このインプラント周囲炎に早くから取り組まれ、素晴らしい成果を上げられている吉野敏明先生をお招きし、最新のインプラント周囲炎の治療法について、御講演いただきます。インプラント治療を行う歯科医師が必ず遭遇するこの問題を解決するためにもたくさんの先生方の御参加をお願いいたします。

静岡県口腔インプラント研究会会長 蒔田 真人

特別講演

インプラント周囲炎を再生療法で治療する

— 細菌検査による診断と、エルビウムレーザーを用いたフィクスチャーのデブライドメント —



【講師】 吉野 敏明先生

吉野歯科診療所 歯周病インプラントセンター所長

【現職】

新潟大学非常勤講師

(特非)日本歯周病学会 評議員・指導医・専門医

(特非)日本臨床歯周病学会 理事・指導医

ペリオウエイブ臨床研究会代表

【著書】

インプラント周囲炎を治療する 他多数

現在、インプラント周囲炎が増加し世界的社会問題である。インプラント周囲炎は歯周炎以上に原因除去療法が必須であるため、細菌学的免疫学的診断の後、最も困難であるインプラントフィクスチャーのデブライドメントを行わなければ再骨結合は得られない。今回は、我々の基礎・動物実験の結果、著作した論文、加えて最新の臨床の知見などを報告する。

教育講演

インプラント周囲炎にならないために

— 白鳥歯科インプラントセンターの取り組み —



静岡県口腔インプラント研究会副会長
白鳥歯科インプラントセンター所長
(公社)日本口腔インプラント学会専門医
昭和大学歯学部顎口腔疾患制御外科学兼任講師
OJ常任理事

白鳥 清人 先生

会長講演

新しい国産インプラント

オクタフィックスの臨床応用



(公社)日本口腔インプラント学会 指導医
(公社)日本補綴歯科学会 指導医
P.F.A.国際歯学会日本部会理事
日本口腔インプラント学会中部支部前支部長
浜松臨床歯科研究会代表幹事

蒔田 真人 先生

● 一般口演12演題を予定

日時：平成26年3月21日(金・祝)

10:00~16:30

会場：ホテルアソシア静岡 3階葵の間

静岡市葵区黒金町56 (JR静岡北口前)

TEL. (054) 254-4141

●参加費	(会員)	(非会員)
歯科医師	3,000円	8,000円
技工士	2,000円	7,000円
衛生士	1,000円	1,000円
	懇親会 5,000円(17:00~3階 橘の間)	
●申込方法		
受講料と申込書を同封の上、現金書留にて下記事務局までお送り下さい。		
静岡県口腔インプラント研究会事務局 担当：松本		
〒420-0031 静岡市葵区呉服町1-4-6 松浦ビル 敬天堂歯科院内		
TEL (054) 251-0108 (直通) FAX (054) 255-5304		

-----きりとり線-----

第32回 静岡県口腔インプラント臨床講演会参加申込書

フリガナ		歯科医師	領収書	懇親会	お弁当
氏名		技工士	宛先名	<input type="checkbox"/> 5,000円	<input type="checkbox"/> 1,500円
		衛生士		※出席される方は✓印を入れて下さい。	
勤務先住所	(〒)			※購入される方は✓印を入れて下さい。	
			TEL () -	勤務先名	